

起業に向けて日々活動している起業型地域おこし協力隊(シモカワベアーズ)のメンバーを紹介します。



「第2弾 #しもかわ未来ツアー -冬-を開催」

1月13日-15日の2泊3日で冬のツアーを開催しました。全国から29名の応募があり、その中から4名の方を選考し、東京をはじめ、福岡、山口から参加いただきました。

今回の冬ツアーでも、第1弾のツアー同様、しもかわの暮らし、日常そのものを切り取り、お会いする方との交流や体験を通して参加者自身が内省したり、自分の未来とどう繋がっていくのかという深いテーマを設定しました。ツアーを終えた参加者からは、しもかわで暮らす人々のワクワクしている姿、キラキラしている表情、熱い想い、多様な生き方など、自分の今と比較しながら内省され、帰る時にはどこか清々しい表情をされていました。

今後も、しもかわに来てくださる方にアプローチし、事業の持続化に注力していきたいと思えます。

ぐるっとしもかわ・A-frame cabin iwor -イウォロ- 大石 陽介



撮影:江上奈住



「アニメーションの神様、その美しき世界」

雪で静かなせいか、つい上映作品もしんとした作品を選んでしまいます。

2月17日～19日に恵林館にて2作品を上映します。1つは、ロシア人アニメーション作家のユーリー・ノルシュテインの短編6作品(80分)です。切り絵を用いた独特な手法による映像は夢を見ているようで、またどこか郷愁を感じます。字幕しかない作品ですが、今回は下川町在住の佐藤飛鳥さんが会場にて全編を吹き替えてくれるので、子供たちにもぜひ観に来て欲しいです。

2つ目はユーリーノルシュテイン監督のドキュメンタリー映画です。ユーリーが30年以上の歳月をかけても完成しない作品「外套」について、日本人映画監督の才谷遼に心の内を語ります。気持ちよく夢みられるように会場をあたたくしてお待ちしています。

2/17 13:00～ アニメーション(字幕・80分)

2/18 13:00～ アニメーション(吹替・80分)

16:00～ ドキュメンタリー《外套》をつくる(字幕・109分)

19:00～ アニメーション(吹替・80分)

2/19 10:00～ ドキュメンタリー(字幕・109分)

13:00～ アニメーション(字幕・80分)

ボギス、バンスとビーンズシネマ(BBBC) 安部 晋平



「ビールの味は何で決まる？」

年末のベアーズ報告会とタノシモカフェにてビール試飲会を開催しました。用意したのは、小麦を使った爽やかな白ビール、フルーティな香りのヘイジーIPA、甘いロースト香で芳醇な黒ビールの3種類。それぞれ味わいのタイプが全く異なっていたので、試飲された方はビールの多様性を実感できたのではないのでしょうか。

ビールの味わいは、原料となる麦芽の種類や焙燥温度の違い、ホップの品種や煮込み時間、発酵に使う酵母の種類によって変わります。使う原料の割合や、麦汁の仕込み温度、発酵温度によっても変わるので、その組み合わせは限りがありません。でも、一番大切なのは楽しく飲むこと。笑顔こそが美味しさの一番の秘訣だと思っています。

クラフトビール事業 中村 隆史

